

新製品インフォメーション

2018年7月・8月発売予定

松本運転所に所属していた改座車で、「Nカラー」の169系を再現



写真: 山辺 修一

◆実車ガイド

- ・169系急行電車は165系をベースに、信越本線の碓氷峠区間でEF63形電気機関車との協調運転に対応した車両として1968年に登場しました
- ・松本運転所に所属する169系のうち、リクライニングシートに交換された車両(改座車)は、クリームと緑色の「Nカラー」で主に臨時列車などで活躍していました

◆製品化特徴

- ・ハイグレード(HG)仕様
- ・基本セットに増結セットを加えると6両で活躍する姿を再現
- ・クリーム10号と緑14号で塗り分けられた姿を再現
- ・パンタグラフはPS23装着
- ・ヘッドライトはシールドビームの形状で再現
- ・ヘッド・テールライト・前面表示部は常点灯基板装備、電球色LEDによる点灯、ON-OFFスイッチ付
- ・前面表示部はカラープリズムの採用により白色に近い色で点灯
- ・前面表示部は印刷済みパーツ「臨時」「団体」を付属
- ・車番は選択式で転写シート付属
- ・Hゴムは黒色で再現
- ・JRマークは印刷済み
- ・フライホイール付動力・新集電システム・黒色車輪採用
- ・TNカプラー(SP)標準装備

<別売りオプション>

室内灯:<0733>LC(白色)

■セット内容・編成例

●臨時・団体



<98293>	JR 169系電車(松本運転所・改座車)基本セット	(3両)	予価 ¥14,000(税抜)
<98294>	JR 169系電車(松本運転所・改座車)増結セット	(3両)	予価 ¥10,800(税抜)

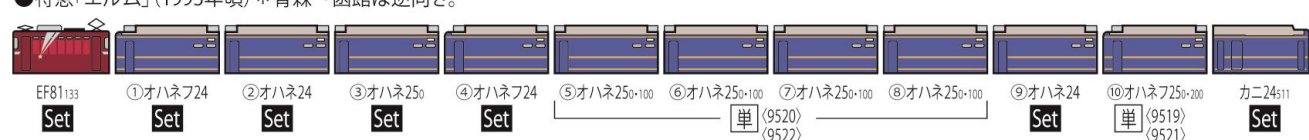
24系「エルム」セットで模型の世界でも「北斗星」を補完



※写真はイメージです

■セット内容・編成例

●特急「エルム」(1993年頃) * 青森～函館は逆向き。



※5～8号車のオハネ25形は、お好みにより0番代の(9520)、または100番代の(9522)からお選びください。同様に10号車のオハネフ25形は、0番代の(9519)、または200番代の(9521)からお選びください。

※けん引機は、上野～青森がEF81形、青森～函館がED79形、函館～札幌がDD51形重連でした。

◆実車ガイド

- ・寝台特急「エルム」は、上野～札幌間の「北斗星」を補完する列車として1989年7月より繁忙期を中心に、同区間で運転されました
- ・EF81133は、北斗星色では唯一のひさし付EF81形機関車です

◆製品化特徴

- 24系客車について
- ・オハネフ24の引き戸改造車を新規製作で再現
- ・オハネフ24の幌枠は、細いタイプを再現
- ・カニ24500は100番代改造車511番を再現
- ・オハネフとオハネの室内はベッドパーツとハシゴパーツを組み込み実感的に再現
- ・カニのテールライト側はダミーカプラー、それ以外の車両はアーノルドカプラー装着
- ・編成端のオハネフとカニのトレインマークは「エルム」印刷済みで常点灯LED基板装備により点灯可能
- ・中間のオハネフはLED基板非装備、トレインマークは「北斗星」印刷済み装着
- ・カニ用の「北斗星」トレインマーク印刷済み前面ガラス付属
- ・車番は選択式で転写シート付属、カニとオハネフのJRマークは印刷済み
- ・新集電システム・黒色車輪採用
- EF81形133号機について
- ・フライホイール付動力、手すり・解放テコ別パーツ、一体プレート輪心付車輪採用
- ・Hゴムはグレーで再現
- ・「エルム」「北斗星」の印刷済みヘッドマーク付属

<別売りオプション>

室内灯:<0733>LC(白色) TNカプラー:<0374>密自連形

<98642>	JR EF81・24系特急寝台客車(エルム)セット	(7両)	予価 ¥20,800(税抜)
<9519>	再生産 JR客車 オハネフ250(北斗星・JR東日本仕様)増結用		¥1,900(税抜)
<9520>	再生産 JR客車 オハネ250(北斗星・JR東日本仕様)増結用		¥1,700(税抜)
<9521>	再生産 JR客車 オハネフ25200(北斗星・JR東日本仕様)増結用		¥1,900(税抜)
<9522>	再生産 JR客車 オハネ25100(北斗星・JR東日本仕様)増結用		¥1,700(税抜)

TOMIX